



《ことわざカルタ》 その二

例にならつて、□に入るひらがなを答え、ことわざを完成させましょう。また、□に入るひらがなは下の文字群の中にかくれています。文字群の中から、答えだひらがなを探して○を付け、最後に残った文字を組み合わせてできる言葉を答えましょう。

例 いそがば□□□ ( まわれ )

- う □□からでたまこと ( )
- ぬ いのなかの□□□ ( )
- の □□もとすぎれはあつきをわすれる ( )
- お □□にみじかしたすきにながし ( )
- く □□はわざわいのもと ( )
- や やぶから□□ ( )
- ま □□□がかり ( )
- け □□□りようせいばい ( )
- ふ ふくすい□□にかえらず ( )
- こ こうぼうも□□のあやまり ( )
- え えびで□□をつる ( )
- て □□はあついうちにうて ( )
- あ あぶ□□とらず ( )
- さ さいげつひとを□□□ ( )
- き きのうの□□はきようのとも ( )
- ゆ □□□たいてき ( )
- め めから□□□がおちる ( )
- み みからでた□□ ( )
- し しょうじきはいつしよりの□□□ ( )
- ゑ えにかいた□□ ( )
- ひ ひに□□□をそそぐ ( )
- も □□のもくあみ ( )
- せ せいては□□をしそんじる ( )
- す □□こそものじようずなれ ( )
- ん とんでひにいる□□のむし ( )

お	び	も	ち	ま	た	ず
は	ま	わ	れ	ら	つ	び
る	か	そ	ん	か	な	さ
け	ん	う	だ	た	ど	ち
ま	け	ち	ゆ	き	の	は
つ	い	く	ず	て	ら	き
て	た	る	わ	う	ぶ	す
う	ろ	こ	か	ぼ	あ	と
ふ	で	も	と	ぼ	ん	こ

○残った文字を組み合わせてできる言葉

【                      】

## 《ことわざカルタ》 解答

□に入るひらがなは次のとおりです。

- |   |                        |   |                      |
|---|------------------------|---|----------------------|
| い | いそがば□□□ (まわれ)          | こ | こうぼうも□□のあやまり (ふで)    |
| ろ | □□よりしようこ (ろん)          | え | えびで□□をつる (たい)        |
| は | はなより□□□ (だんこ)          | て | □□はあついうちらうて (てつ)     |
| に | にかいから□□□□ (めぐすり)       | あ | あぶ□□とらず (はち)         |
| ほ | □□□のかおもさんど (ほとけ)       | さ | さいげつひとを□□□ (またず)     |
| く | □□のよこずき (くた)           | き | きのうの□□はきようのとも (てき)   |
| と | どうだいもと□□□ (くらし)        | ゆ | □□□たいてき (ゆだん)        |
| ち | □□もつもればやまとなる (ちり)      | め | めから□□□がおちる (うるこ)     |
| り | りようてに□□ (はな)           | み | みからでた□□ (さび)         |
| ぬ | □□てであわ (ぬれ)            | し | しようじきはいつしよの□□□ (たから) |
| る | るいは□□をよぶ (とも)          | 急 | えにかいた□□ (もち)         |
| を | □□□□をたたいてわたる (いじよし)    |   |                      |
| わ | わざわいてんして□□となす (ふく)     | ひ | ひに□□□をそそぐ (あぶら)      |
| か | かほうは□□まで (ねて)          | も | □□のもくあみ (もと)         |
| よ | □□めにたたりめ (よわり)         | せ | せいては□□をしそんじる (こと)    |
| た | □□からばたもち (たな)          | す | □□こそもののじようずなれ (すき)   |
| れ | □□□はくりかえす (れきし)        | ん | とんでひにいる□□のむし (なつ)    |
| そ | そんして□□とれ (とく)          |   |                      |
| つ | □□とすつぼん (つき)           |   |                      |
| ね | ねこに□□□ (こぼん)           |   |                      |
| な | なまきは□□のためならず (ひと)      |   |                      |
| ら | らいねんのことをいえば□□がわらう (おに) |   |                      |
| む | □□とつたきねづか (むかし)        |   |                      |
| う | □□からでたまこと (うそ)         |   |                      |
| ぬ | いのなかの□□□ (かわず)         |   |                      |
| の | □□もとすぎればあつきをわすれる (のど)  |   |                      |
| お | □□にみじかしたすきにながし (おび)    |   |                      |
| く | □□はわざわいのもと (くち)        |   |                      |
| や | やぶから□□ (ぼう)            |   |                      |
| ま | □□□がから (まける)           |   |                      |
| け | □□□りようせいばい (けんか)       |   |                      |
| ふ | ふくすい□□にかえらず (ほん)       |   |                      |

※ 最後に残った文字を組み合わせてできる言葉は、省略しています。



# 慣用句 (1) 解答

□にあてはまる漢字は次のとおりです。

- |    |   |  |
|----|---|--|
| 1  | 目 <small>め</small> が回る  | とてもいそがしい。  |
| 2  | 手 <small>て</small> を打つ  | 対応策 <small>たいおうさく</small> をとる。   |
| 3  | 口 <small>くち</small> が重い   | あまりものを言わない。  |
| 4  | 舌 <small>しほ</small> の根 <small>ね</small> も乾 <small>かわ</small> かぬうち | 言い終わ <small>お</small> ってすぐに、違 <small>ちが</small> う内容 <small>ないよう</small> のことを言う。  |
| 5  | 足 <small>あし</small> が棒 <small>ぼう</small> になる                      | 歩きつかれる。  |
| 6  | 鼻 <small>はな</small> にかける  | 自慢 <small>こまん</small> する。  |
| 7  | 顔 <small>かほ</small> が広い   | 知り合いが多い。   |
| 8  | 胸 <small>むね</small> が騒 <small>さわ</small> ぐ                        | 悪いこと <small>わるいこと</small> が起こ <small>お</small> りそう <small>そう</small> な気 <small>き</small> がして心配 <small>しんぱい</small> する。 |
| 9  | 頭 <small>あたま</small> を痛 <small>いた</small> める                      | 難 <small>むずか</small> しい問題 <small>もんだい</small> を解決 <small>かいげつ</small> しようとして苦心 <small>くしん</small> する。                  |
| 10 | 肩 <small>かた</small> を並 <small>なら</small> べる                       | 競争 <small>きょうそう</small> 相手 <small>あいて</small> と同じ <small>おな</small> じくらいの力 <small>ちから</small> をもつ。                     |

## 【ヒント】

足 舌 胸 手 肩 鼻 頭 顔 目 口

# 慣用句 (2)

1

例にならつて、①～⑱の意味をもつ慣用句を探して○で囲み、最後に残った文字を組み合わせてできる言葉を答えなすよう。

例 相談に乗る。(耳を貸す)

- ① きびしく見張る。
- ② 感心する。
- ③ 力になる。
- ④ しりごみする。
- ⑤ ひまになる。
- ⑥ 秘密などをしゃべらない。
- ⑦ すぐ近くである。
- ⑧ ちらつと聞く。
- ⑨ わざわざ行く。
- ⑩ 働く人が不足している。
- ⑪ はつきり言わず、あいまいにする。
- ⑫ 失敗の原因を自ら作ってしまう。
- ⑬ 納得できない。
- ⑭ 相撲で勝負に負ける。
- ⑮ くだ話をして、時間をつぶす。
- ⑯ とつせんに。
- ⑰ ほんのわずか。
- ⑱ そっくりである。

口	手	を	貸	舌	墓	穴	を	掘	る
が	か	た	す	を	目	を	光	ら	す
土	耳	い	足	ま	手	目	ふ	に	落
が	を	瓜	を	く	が	と	油	や	ち
つ	貸	二	運	小	あ	鼻	を	ぶ	な
く	す	つ	ぶ	雨	く	の	売	か	い
手	が	足	り	な	い	先	る	ら	棒
言	葉	を	濁	す	二	の	足	を	踏
雀	の	涙	小	耳	に	は	さ	む	む

残った文字を組み合わせてできる言葉 【                      】

2

①～⑰の意味をもつ慣用句を探して○で囲み、最後に残った文字を組み合わせてできる言葉を答えなすよう。

- ① 念を押す。
- ② 話を大きくする。
- ③ その場をごまかす。
- ④ はつきりしない。
- ⑤ 冷静になり考える。
- ⑥ うちとけて接することができる。
- ⑦ 仲の悪いこと。
- ⑧ 相手の優れていることを認める。
- ⑨ 苦心して人の世話をする。
- ⑩ とでもせまいこと。
- ⑪ 得意になること。
- ⑫ とでも疲れること。
- ⑬ 身構えて待っている様子。
- ⑭ 相手の話にうまくだまされること。
- ⑮ 不意のできごとにはびっくりする。
- ⑯ 何の返事もない。
- ⑰ 気が合うこと。

一	目	置	く	お	茶	を	に	ご	す
猫	く	表	雲	を	つ	か	む	よ	手
の	ぎ	気	が	置	け	な	い	う	ぐ
額	を	さ	す	犬	猿	の	仲	会	す
尾	胸	に	手	を	当	て	る	口	ね
ひ	骨	鼻	が	高	い	梨	の	車	を
れ	を	あ	ご	寝	耳	に	つ	に	ひ
を	折	る	を	馬	が	水	ぶ	乗	く
つ	け	る	出	す	合	う	て	る	発

残った文字を組み合わせてできる言葉 【                      】

# 慣用句 (2) 解答

1

①～⑱の意味をもつ慣用句は、次のとおりです。

- ① きびしく見張る。…目を光らす
- ② 感心する。…舌をまく
- ③ 力になる。…手を貸す
- ④ しりごみする。…二の足を踏む
- ⑤ ひまになる。…手があく
- ⑥ 秘密などをしゃべらない。…口がかたい
- ⑦ すぐ近くである。…目と鼻の先
- ⑧ ちらつと聞く。…小耳にはさむ
- ⑨ わざわざ行く。…足を運ぶ
- ⑩ 働く人が不足している。…手が足りない
- ⑪ はつきり言わず、あいまいにする。…言葉を濁す
- ⑫ 失敗の原因を自ら作ってしまう。…鼻穴を掘る
- ⑬ 納得できない。…ふに落ちない
- ⑭ 相撲で勝負に負ける。…土がつく
- ⑮ くだ話をして、時間をつぶす。…油を売る
- ⑯ とつぜんに。…やぶから毒
- ⑰ ほんのわずか。…雀の涙
- ⑱ そっくりである。…瓜二つ

2

①～⑰の意味をもつ慣用句は、次のとおりです。

- ① 念を押す。…くぎをさす
- ② 話を大きくする。…尾ひれをつける
- ③ その場をごまかす。…お茶をにごす
- ④ はつきりしない。…雲をつかむよう
- ⑤ 冷静になり考える。…胸に手を当てる
- ⑥ うちとけて接することができる。…気が置けない
- ⑦ 仲の悪いこと。…犬猿の仲
- ⑧ 相手の優れていることを認める。…一目置く
- ⑨ 苦心して人の世話をする。…骨を折る
- ⑩ ととてもせまいこと。…猫の額
- ⑪ 得意になること。…鼻が高い
- ⑫ ととても疲れること。…あごを出す
- ⑬ 身構えて待っている様子。…手ぐすねをひく
- ⑭ 相手の話にうまくだまされること。…口車に乗る
- ⑮ 不意のできごとにびつくりする。…寝耳に水
- ⑯ 何の返事もない。…梨のつぶて
- ⑰ 気が合うこと。…馬が合う

※ 最後に残った文字を組み合わせてできる言葉は、省略しています。